

# 上級者☆問題

1. 森さんは博士論文のためにどのような研究活動をしましたか。次の中から一つ選びなさい。

- A) 琴の音響をコンピューターで分析した。
- B) 岐阜県八幡町でフィールドワークをした。
- C) 郡上踊りをビデオに収め、踊り方を分析した。
- D) ウィーン大で日結来の音楽を研究した。

2. 本文の内容と一致するものを次の中から選びなさい。

- A) 森さんの研究方法の一つ、コンピューターを使って音を分析するというのは修士論文も博士論文も共通しているが、修士論文と博士論文のテーマはそれぞれ異なっていた。
- B) 徹夜踊りで知られる郡上踊りは、約400年の歴史を持つ盆踊りで、その由来はその地の藩主と領民の融和を図るためにできたと伝えられている。
- C) 郡上踊りの曲にはさまざまなリズムやスピードがあり、それぞれの曲は「民謡音階」と「都節音階」に分けられている。
- D) 年齢層によって郡上踊りに対する町民の想いは異なっており、特に年配者は、伝統離れが危惧される若者には期待できないと、郡上踊りの観光化を進め、これがジェネレーションギャップを生み出している。

3. 次の□に入語の組み合わせが適当なものを下の中から選びなさい。

日本の  は 節回しが  ため、正しく譜面に  ことが

難しいが、そこに  魅力がある。

- A) 民謡 時々異なる 録る 煌びやかな
- B) 盆踊り 毎回異なる 取る シンプルな
- C) 民謡 毎回異なる 採る 飾らない
- D) 盆踊り 時々異なる 捕る 不思議な